

## 住民説明会等で寄せられた意見及び県警察の考え方

住民説明会等で寄せられた 63 件のご意見を内容別に整理し、それぞれについて県警察の考え方を示したものです。

- ※ 1) 「富山市内警察署再編計画（案）」については、「再編計画（案）」と記述いたします。  
 2) ○○警察署は、○○署と記述いたします。

1 富山市内警察署の現状と課題について	
意見の概要	意見に対する考え方
(1) 事件・事故の発生が富山中央署管内に集中している実態と新幹線開業に伴う治安の変化に対応するためには、警察署の再編が必要である。	富山市内 4 警察署を中規模警察署以上の 3 警察署体制とすることにより、治安を維持するための体制と施設を整備することができます。 再編により構築した組織体制を骨格としながら、北陸新幹線の開業により今後変化しうる治安情勢に的確に対応できる治安基盤を作り、県民の安全・安心を長期的視点からしっかり確保していきたいと考えています。
(2) 現富山北署の老朽化は酷いと思っていた。早く対応して欲しい。	現在の富山中央署については、耐震力不足・老朽化、富山北署については、老朽化の問題を抱えており、治安情勢の変化や築後の人員増に伴い、取調室、捜査会議室、相談室等が不足しているほか、来庁者の駐車スペース等の確保が困難となっています。 北陸新幹線の開業に伴い、来庁者の増加や事案の増加が見込まれることから、早期の建替整備により耐震力を高め、災害拠点施設としての機能強化を図るとともに、来庁者の利便性の向上と円滑な業務の推進に資する施設整備に努めていきたいと考えています。
(3) 地震などの災害が発生した場合、警察に助けてもらわなければならないのに、富山中央署が倒壊して警察官が活動できないのでは話にならない。	
(4) 富山中央署へ相談に行った際、廊下のパーティションで仕切られた場所で話を聞かれ、不便に感じた。新しい署では改善して欲しい。	
(5) 富山中央署は駐車場が狭く、都合が悪いと感じていたので、新しい警察署では駐車場が広くなれば良いと思う。	

<p>(6) 現富山北署、富山中央署、富山南署の3署それぞれに問題があるのであれば、3署とも建て替えばいいのではないか。</p>	<p>再編計画（案）は、北陸新幹線の開業に伴う治安情勢の変化を十分見極めた上で、3警察署が抱える初動対応力や夜間警備力、施設の耐震力等の問題を解消することによって治安力を確保し、市民の期待と信頼にしっかり応える体制を確立するために、富山市内4警察署を中規模警察署以上の3警察署体制とすることを基本的な考え方としていますので、ご理解ください。</p>
--	--

2 警察署の再編と管轄区域の見直しについて	
意見の概要	意見に対する考え方
<p>(1) 良い再編案だと思うが、富山署、富山中央署という県庁所在地の名を冠した警察署がなくなると思うと、時代の流れを感じる。</p>	<p>再編計画（案）では、新たに整備する2つの警察署と2つの幹部交番にそれぞれ仮称を用いていますが、その名称を決定するに当たっては、地域住民の意見を踏まえながら、更に検討していきたいと考えています。</p>
<p>(2) 富山駅北側に建設する警察署の名前が、仮称ではあるが、富山北署となっていることに違和感を覚える。富山署か富山中央署の名称のほうがふさわしいのではないか。 現富山北署が幹部交番になるので、この幹部交番に北の名称を付けるほうが自然ではないか。</p>	
<p>(3) （仮称）岩瀬幹部交番の場所は岩瀬地区ではない。仮称であっても、地区住民が愛着を持てるような名称にするなどの配慮をお願いしたい。</p>	
<p>(4) 新しい警察署が富山駅北周辺と富山インターチェンジ・富山空港周辺の2か所があれば、住民にとって安心であり、有沢線を軸とした警察署の境界は合理的で将来性を見越した良い考えである。</p>	

2 警察署の再編と管轄区域の見直しについて	
意見の概要	意見に対する考え方
(5) 藤ノ木地区は中心部が有沢線よりも北側にあることから、新庄交番の受け持ちとして(仮称)富山北署管轄とする理由は理解できる。	(仮称)富山北署及び(仮称)富山南署の管轄区域は、効果的・効率的な警察活動の推進及び住民の利便性等の観点から、主要地方道富山・小杉線及び富山・立山・魚津線を軸に、小学校区等を考慮して分割することとし、藤ノ木地区については、主要地方道富山・立山・魚津線以北に小・中学校等の官公署が多くあり、また、事件・事故も同線以北で多く発生している実態を踏まえて検討し、(仮称)富山北署管轄とすることとしました。
(6) 新根塚町は、一丁目が西田地方小学校区だが、その他は光陽小学校区である。警察の管轄区域を小学校区に分けると、町内を分けることになってしまうので、事件・事故の時の対応が心配だ。	警察署の再編と管轄区域の見直しにより、境界線付近における事件・事故の初動対応に間隙が生じないように、警察本部と警察署、警察署相互の連携を強化し、迅速・的確な対応に努めていきたいと考えています。
(7) (仮称)富山北署と(仮称)富山南署の境界線が市の中心部であり、境界線で事件・事故が発生した場合、警察署の間でお見合いをしないよう気をつけて欲しい。	なお、新根塚町一丁目については、小学校区が西田地方、町内会が光陽と分かれています。地域住民の利便性を考慮し、光陽地区としていたところ、その点が不明確であったことから、明記しました。

2 警察署の再編と管轄区域の見直しについて	
意見の概要	意見に対する考え方
(8) 警察署の再編には賛成であるが、富山市内の警察署が4署から3署に減ることに不安を感じる人もいるかもしれない。	富山市内4警察署を中規模警察署以上の3警察署体制とすることにより、治安を維持するための体制と施設を整備することができます。
(9) 現在のところ、警察署再編案に関して住民から不満などは出ていないが、(仮称)富山南署が大沢野から離れることに、寂しさを感じている人は多いと思う。	再編により構築した組織体制を骨格としながら、今後の治安情勢の変化に的確に対応できる治安基盤を作り、県民の安全・安心を長期的視点からしっかり確保していきたいと考えています。
(10) 近くに警察署ができれば、それだけで安心感が増す。	また、現富山北署庁舎、現富山南署庁舎については、警部を所長とする(仮称)岩瀬幹部交番、(仮称)大沢野幹部交番として活用することとしており、パトロール活動の強化等、引き続き、地域住民の安全・安心を確保するために努めていきたいと考えています。
(11) (仮称)富山北署と(仮称)富山南署が整備された場合、現富山北署や富山南署と比べて、本署からの距離が遠くなる地域への対応は大丈夫なのか心配である。	
(12) (仮称)富山北署は、富山駅北周辺ではなく、もう少し南へ下がった方が良いのではないかと。	(仮称)富山北署を駅北周辺の適地に、(仮称)富山南署を富山インターチェンジ・富山空港周辺の適地に整備することにより、北陸新幹線開業を見据えたターミナル駅及び駅周辺等の治安対策の強化、災害拠点施設としての機能強化等を図ることが可能となります。適地については、様々な候補地を検討しているところです。
(13) (仮称)富山北署は、環水公園付近や旧富山市体育館辺りがいいと思う。	
(14) (仮称)富山南署は、住民の安心感を高める意味から、これまでと同様に国道41号沿いに建設してはどうか。	
(15) (仮称)富山北署が駅北周辺に建設されても、富山駅周辺の南北道路が整備されなければ、駅南側の地域への対応がスムーズにいかないのではないかと。	(仮称)富山北署は、現在の道路環境においても、駅南側の事件・事故に迅速に対応できる駅北周辺の適地に選定することとしています。 さらに、富山駅周辺の南北道路が整備されれば、より迅速・的確な事件・事故対応ができると考えています。

2 警察署の再編と管轄区域の見直しについて	
意見の概要	意見に対する考え方
(16) 現富山北署庁舎は老朽化しているということだが、幹部交番とする時には、建替えとなるのか。	現富山北署庁舎は、築後 54 年が経過する本館と築後 29 年が経過する新館からなっており、新館を幹部交番として活用し、老朽化が進む本館は将来取り壊す予定です。
(17) 現富山北署の跡地は、萩浦地区住民の理解が得られる活用方法を検討して欲しい。	
(18) 再編後においても、現富山北署で行われている事務手続きを幹部交番で行えるようにして欲しい。	幹部交番では、届出があった事件・事故の初動対応はもとより、落とし物や各種相談の受理等、地域に密着した活動を行いますが、例えば、道路使用許可等の事務手続きについては、地域住民の意見を踏まえながら、検討していきたいと考えています。

3 警察署庁舎完成時の移行措置について	
意見の概要	意見に対する考え方
富南交番管内においても、犯罪の発生が増加傾向にある。できるだけ早く警察署の再編を進めるべきだと思う。	警察署施設の整備については、財政事情等を踏まえながら、計画的かつ速やかに進めていきたいと考えています。

4 その他警察署再編に関連する意見	
意見の概要	意見に対する考え方
(1) 小杉町も射水署になり、婦中町も西署になって大きくなったので、立山町などの富山市に隣接している地域も強化して欲しい。	富山市以外の警察署の再編整備については、今後とも、人口、世帯数、事件・事故の発生状況等の治安情勢の変化を踏まえながら、慎重に検討すべきものと考えています。

4 その他警察署再編に関連する意見	
意見の概要	意見に対する考え方
(2) 住民にとって、交番は一番身近な存在なので、統廃合や管轄区域の変更、交番員の削減はしないで欲しい。	再編計画（案）では、交番の位置や管轄区域は変更しないこととしていますが、交番のあり方については、今後とも、人口・世帯数、事件・事故の発生状況等の治安情勢の変化を踏まえながら、検討していく必要があると考えています。
(3) 交番制度は非常によい制度だと思っており、地域住民が気軽に相談に行ける交番を増やして欲しい。	
(4) 新庄校下は、面積が非常に広く、人口が多い地区であるため、再編後においても、地域の治安が守られるよう、新庄交番の負担を出来るだけ軽減されることを検討して欲しい。	
(5) 南部中学校区は、（仮称）富山北署と（仮称）富山南署の管轄に分かれるが、交通安全活動や防犯活動は、中学校区単位で行うケースが多いため、ボランティアなどはどのように活動すればいいのか。	
(6) 警察署の編成が変わると、交通安全協会や防犯協会はどうなるのか。	<p>地域における交通安全活動及び防犯活動は、警察と関係機関・団体が緊密に連携しつつ、一体となっていくことが不可欠です。</p> <p>南部中学校区については、再編により（仮称）富山北署と（仮称）富山南署の管轄区域に分かれますが、生徒の安全・安心の確保のため、両警察署は管轄区域を超えて連携していきますので、引き続き、交通安全活動及び防犯活動に対する深い理解と協力をいただきたいと思います。</p> <p>交通安全協会及び防犯協会は、行政区域及び警察署管轄区域に対応した組織であることが望ましいと考えていますが、それぞれの団体や地域の事情、関係自治体等の意向等もありますので、関係者で十分話し合っていただきたいと思います。</p> <p>県警察としましては、地域住民と連携し、より一層安全で安心なまちづくりを進めるため、引き続き、交通安全協会、防犯協会の支援と協力をいただきたいと思います。</p>